

衆議院農林水産委員会ニュース

【第203回国会】令和2年11月11日（水）、第2回の委員会が開かれました。

1 農林水産関係の基本施策に関する件

- ・野上農林水産大臣、葉梨農林水産副大臣、宮内農林水産副大臣、國場外務大臣政務官、池田農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者）上杉謙太郎君（自民）、鈴木憲和君（自民）、稲津久君（公明）、串田誠一君（維新）、佐々木隆博君（立民）、近藤和也君（立民）、金子恵美君（立民）、田村貴昭君（共産）、玉木雄一郎君（国民）

（質疑者及び主な質疑事項）

上杉謙太郎君（自民）

- （1） 東北地方の農林水産業振興及び東日本大震災からの復興に向けた農林水産大臣の決意
- （2） 高収益作物次期作支援交付金関係
 - ア 運用見直しに至った経緯
 - イ 制度設計当初の考え方
 - ウ 運用見直しに伴う事業実施主体や農家の事務負担軽減策の必要性
 - エ 運用見直しに伴う追加措置の対象を10月30日までに資材の購入等を行った生産者に限定した理由
 - オ 予算確保に向けた農林水産大臣の意気込み
- （3） 経営継続補助金の申請状況、審査状況及び予算措置の見通し
- （4） デジタルトランスフォーメーション（DX）関係
 - ア 農業分野における取組状況と今後の目標
 - イ 農林水産省における行政手続等のデジタル化に向けた取組方針

鈴木憲和君（自民）

- （1） 農林水産物・食品の輸出促進関係
 - ア 2030年に輸出額を5兆円にするという目標の実現に向けた農林水産大臣の決意
 - イ 食品産業界のグローバル戦略への農林水産省の関与・貢献に向けた取組方針
 - ウ 農林水産物・食品輸出プロジェクト（GF P）の取組の見通し
- （2） 米政策関係
 - ア 現下の厳しい需給環境を踏まえた今後の対応方針
 - イ 飼料用米への作付転換を進めるための方策

稲津久君（公明）

- （1） 新型コロナウイルス感染症対策についての農林水産大臣の決意
- （2） 米政策関係
 - ア 現下の需給状況を緊急事態と位置付けて政府備蓄米の運用改善に取り組む必要性
 - イ 「水田活用の直接支払交付金」による助成を拡充する必要性
- （3） 香川県における高病原性鳥インフルエンザ関係
 - ア 香川県産鶏肉・鶏卵への風評被害を防止する必要性
 - イ 家畜防疫互助事業の基金積立状況、加入状況及び加入促進に向けた取組の必要性

串田誠一君（維新）

アニマルウェルフェア関係

- ア 農林水産大臣の取組姿勢
- イ 「5つの自由」に対する政府の見解
- ウ 2025年までに一定の成果を上げる必要性
- エ アニマルウェルフェアに特化したロゴマークの必要性
- オ 豚のストール飼育に対する見解
- カ 引退競走馬のセカンドキャリアに対する政策的支援の必要性
- キ 引退競走馬の保護を競馬法に明記する必要性
- ク 犬肉に関する規制の必要性

佐々木隆博君（立民）

- (1) 高収益作物次期作支援交付金関係
 - ア 運用見直しに伴う追加措置に関して投資の完了の有無で対象者を線引きすることで生じる不公平感への農林水産大臣の見解
 - イ 当初の要件を変更せずに超過した予算を予備費で補填する必要性
- (2) Go To EAT キャンペーン事業において食事券発行事業だけではなくオンライン飲食予約事業を実施した理由
- (3) 米政策関係
 - ア 令和2年産の主食用米の一定量を市場から隔離する必要性
 - イ 令和3年産以降の主食用米の需給対策
- (4) 農林水産大臣の農政の基本的方針関係
 - ア 「みどりの食料システム戦略」の考え方
 - イ 国家戦略特別区域諮問会議及び規制改革推進会議での議論に対する農林水産大臣の見解
 - ウ 農業の有する多面的機能の発揮を促進するための今後の取組

近藤和也君（立民）

- (1) 農林水産省として積極的にPCR検査を進める必要性
- (2) 大和堆における中国漁船等の違法操業関係
 - ア 現況認識
 - イ 中国への抗議の形態及び回数
- (3) 中央自動車における耐震補強工事での施工不良の疑いがある大島産業への宮内農林水産副大臣の関与関係
 - ア 施工不良についての認識の有無
 - イ 報道により施工不良について認識した時期
 - ウ 国土交通省及びNEXCO中日本の担当者との面会関係
 - a 面会の有無
 - b 面会者の人数及び役職
 - c 話合いの内容
 - d NEXCO中日本担当者から大島産業へのメールについての認識
 - e NEXCO中日本担当者の謝罪の相手
 - f NEXCO中日本担当者の担当業務変更に対する認識
 - エ 大島産業が過去に受けた処分等についての認識

- オ 大島氏との人間関係
- カ 大島産業の祝賀会等での挨拶の有無
- キ 大島氏からの金銭の受取の有無
- ク 大島産業によるパーティー券購入の有無
- ケ 大島産業による耐震補強工事に施工不良があったことについての見解

金子恵美君（立民）

- (1) 原発事故の被災地の農林水産業の復興再生に対する農林水産大臣の決意
- (2) ALPS処理水の処分方法関係
 - ア 海洋放出以外の方法を検討する必要性についての農林水産大臣の所見
 - イ 方針決定までのプロセスの在り方についての農林水産大臣の所見
 - ウ 海洋放出に反対する漁業者の声に対する農林水産大臣の所見
 - エ 方針決定前における農林水産大臣の役割
- (3) 新型コロナウイルス感染症対策を現場に負担をかけずに実施する必要性
- (4) 新型コロナウイルス感染症の発生を契機とした食料自給率向上に向けての取組
- (5) 農林水産省の組織改編関係
 - ア 目的及び方向性
 - イ 輸出促進を理由として組織改編を行うことの妥当性

田村貴昭君（共産）

- (1) 高収益作物次期作支援交付金関係
 - ア 申請状況並びに減収がある申請者及び追加措置の対象となる申請者の割合
 - イ 通常使用する資材購入費や減収回避のための販路開拓費等を追加措置の支援対象とすることの適否
 - ウ 減収を要件としない等の当初の運用に戻すことを再検討する必要性
- (2) 経営継続補助金の事業実施期間について機械の納品が間に合わない場合等には柔軟に対応する必要性
- (3) 米政策関係
 - ア 令和3年産の主食用米の生産量見通し及び必要な減産量
 - イ 必要な減産量に対する転作進展の見込み及び転作のみによる減産達成の実現可能性
 - ウ 需給対策として政府備蓄米を増やす必要性
 - エ 需要喚起策として農林水産省がお米券の発行等を行う考えの有無

玉木雄一郎君（国民）

- (1) 香川県における高病原性鳥インフルエンザ関係
 - ア 感染の経路及び原因に関する農林水産大臣の認識
 - イ 過去の発生事例における感染経路の分析
 - ウ 発生農家等に対する支援策の具体的内容及びタイミングに関する方針
 - エ 風評被害対策に係る農林水産省のプレスリリースにおける「食べることにより人に感染した事例は報告されていない」旨の表現を食品安全委員会の公表資料における「感染する可能性はない」旨に見直すことに対する見解
- (2) 高収益作物次期作支援交付金関係
 - ア 追加措置の対象とされる生産者が機械の整備等を行った時期について「10月30日まで」から今

年中とする必要性

イ 11月30日までとなっている第3回公募期間の期限を延期する必要性

2 種苗法の一部を改正する法律案（内閣提出、第201回国会閣法第37号）

- ・野上農林水産大臣から趣旨の説明を聴取しました。
- ・参考人から意見を聴取することに協議決定しました。